

料金後納
郵便

やまもり通信

ゆうメール

NO. 243 2023.5 認定NPO法人恵那山みどりの会



西学童のお楽しみ会を支援しました。 於: 雑木林窯

5/21(日) 2023 年度通常総会 (於) 中津川市中央公民館

年会費が我々の活動を支えています。是非お早目の納入をお願いします

ホームページ

恵那山みどりの会

検索



私的な話で恐縮ですが、我が家の老犬の下の処理で一日中苦勞しています。明日は我が身と思ひ、懸命に介護しています。夜中も何度も外に犬の散歩に出かけることが多いのですが、めったに見えない星空に感動するという得もあります。我が家周辺には余り家もないため、夜の星は誠に綺麗に見えます。北斗七星も北極星の周りを回っているのも、さらに南に春の大曲線、春の大三角を見つけることができます。目が慣れてくると、もっと奥の星が見ることが出来ます。

現在、宇宙開発は世界的な関心事です。宇宙に対する好奇心だけではなく、大国では資源確保、安全保障の観点から関心を深めてきています。それでも宇宙空間からすればほんのコンマ何ミリかの範囲も進んでいません。広大無辺の宇宙

宙から見れば塵の規模でしかない私たちの地球はあと何年かしたら、「地球は青かった」というあの地球ではなくなってきました。

私たちが星空を見て、憧れを持つように、果ての星の異星人にも地球を美しい星と思ってもらいたいものです。多様な生態、植生、気候、自然形態を持ち、様々な文化はぐくんだ地球を今の我々が破壊の道を進んで来ることを容認してしまいました。

気候変動がそのまま進めば世界の80億人のうち、20億人が住む場所を失うという試算もあります。北極圏の氷河が解けつつあることが地球の回転軸を変えていくともいわれています。なんだか気持ちの悪い予測がされていますが、我々としてはどうすればよいのでしょうか？

黒人の公民権運動に命を懸けたキング牧師の言葉に

『この変化の時代におけるわれらの最大の悲劇は、悪意に満ちた

人々による中傷や暴力ではない。善意ある人々の沈黙と冷淡さです。憎むべきは闇の子どもたちの言葉と行いだけではない。光の子どもたちの恐れと無関心なのです。』

世界の政治家、企業家も気候変動に対処しようといういろいろな対策を提案しています。昨年開催されたCOP27でも各国はある程度の合意をしましたが、それぞれの思惑があつて、約束の履行ができるのかは疑わしいものがあります。

それは各国が抱えている事情が背景にあり、首脳の野心や国民への説得にも問題があります。²

ここで私が言いたいのは、キング牧師の言葉にあるように、一般の国民の沈黙と冷淡さ、怖れと無関心が為政者の政策判断を誤らせるということです。

恵那山みどりの会の活動は今こそ、市民に今の気候変動や自然保護に対する関心を更に高め、我々の活動に参加してもらえようような活動が必要と考えます。

森へくすぶる

早川 宏之

狩宿、なら材伐倒集積作業

二月六日(月)～九日(木) 各四名

狩宿の雑木林からの原木、炭、薪材確保作業である。

六日、七日でなら材の伐倒、八日、九日で集積作業を行ったが、伐倒では枝ぶりが良いため、ロープを掛けチルホールで牽引していても、ちょっとしたミスであらぬ方向へ倒れる。

何も無い林内であるので何事もなく無事で済んでいるが、やはり伐倒時は細心の注意を払って作業することを、改めて肝に銘じた。

積み出し個所への集積は、ロープの長さが少し足りないため、中間の緩斜面に一度仮集積することとした。

集積作業にしても枝を切り落としたところが、柴や細い竹の切株に引っかかっただけで引けなくなってしまう。幹からの出っ張りをいくつも切り落とすとも、なかなか思うようにはいかない。

想像以上に体を動かし体力の消耗が激しい作業となった。まだ二・三日分はあり、もうすこし楽にできないか考える必要がある。

二月十四日(火) 定例作業 六名

二月十五日(水)～十七日(金)

十五日 七名

十六日、十七日 各五名

先週から行っている、上部斜面に伐倒したなら材の集積作業の継続。

上部斜面からの集積は、大径木二本を残して定例作業日の十四日で、一旦終了。

十五日から、仮集積した個所より、積み出し個所への移動を行った。

距離は短いですが、大径木はなかなか思うように移動してくれない。鷹口を使い、引いたり押ししたり梃子を使ったりして、上部に残していた大径木も含め、何とかクレーン付きトラックを利用して、道路付近の積み出し個所へ集積した。

二月二十日(月)～二十二日(水)

二十日 八名

二十一日、二十二日 各四名

上部平地に伐倒した大径木を含め、この狩宿雑木林の南側T字路付近の、積み出し個所への集積作業である。

道路からの出入り、仮集積個所の作業範囲確保のため柴刈りを行い、まず、上部平地から一段下にある伐倒木を、仮の集積個所への移動から始める。

次の積み出し個所への作業がやりやすいと思われる個所へ、あちらこちらの伐倒木を、ロープの届く範囲で集積作業を進め、上部平地を除いて二十日の作業を終了した。

二十一日から上部平地にある伐倒木の集積を行う。ある程度要領がつかめてきたせいか、順調に作業は進むが、午後一時間ほど作業したところで、ウィンの燃料切れと相成った。

二十二日、前日の続きから作業をはじめ、上部平地の大径木も思いのほか順調な作業となり、無時に仮集積個所への集積もでき、一同安堵した。

二月二十六日(日)～二十七日(月)

二月二十八日(水) 定例作業 五名

二十六日、二十七日 各四名

二十六、二十七日、仮集積所から積み出し個所への集積作業である。

ロープの長さが足りるか気になったが、集積所奥の少し高いところの切株をアンカーにウィンチを据え、仮集積所からの作業を開始した。

緩やかな下り斜面でウィンチの位置も少し高いため、条件が良く順調に作業が進んだ。

仮集積所の奥まったところになるとやはりロープが足りず、伐倒時の引きロープをつなぎ何とか二日で集積作業を完了した。

二十八日、十七日に集積が完了した積み出し個所からの搬出、福岡への搬入作業である。

トラック荷台より長い物があり、積み込みと並行して玉切り作業も行った為手間取り、午前午後各一回で大径木四本ほど残して今回最初の搬入作業終了となった。

三月一日(水) 三月六日(月)

一日 五名、六日 四名

一日、狩宿最後の伐倒と集積作業となった。まず取り残していた一本の集積作業から始めた。亀甲竹が柴の中に寝ていたため見逃されたものと思われる。仮の集積所へ集積後、残っていたなら一本の伐倒作業を行った。

向かって左横に長く伸びている枝が竹と桧に掛かる恐れがあり、又、右側にあるソコゴに間違いなく掛かる枝がありこの二本の切落しを行い、ほかの樹木への影響を排除したのち伐倒した。午後から、朝集積した取り残し分と合わせて積み出し個所への集積作業を行い、今回の狩宿での集積作業が完了となった。

六日、前回残した分と合わせ、搬入作業を行った。

今回は集積時から短く切り揃えたため積み込みも順調に進み、十四時頃には福岡へ無事搬入でき、狩宿での調達作業を完了した。

三月七日(火) 三名

駒場の市民病院近くにある畑法面の広葉樹伐倒搬出作業である。

午前中に伐倒枝払い集積を行い、午後からクレーン付きトラックによる搬出作業の予定で作業着手した。

柴刈り・低木伐採と順調に作業を進めたが、直径十五センチほどの櫛の木の周りでつるがらみとなっており、この柴・低木処理に手間取り伐倒作業が昼過ぎまでかかった。

手早く昼食を済ませ搬出作業にかかったが、やはり広葉樹の枝がかさばり二往復することとなり、作業終了は十六時頃となった。調査時の読みが甘かったことによるものであり、反省点として今後に反映しなければならぬ。

三月八日(水) 二名

上金新田の住宅地にある枇杷の木一本の伐倒搬出作業である。

敷地外へ傾いているため枝を二本切り落とし、軽トラをアンカーとしてブロックで予定した位置へ伐倒、枝払いを行い軽トラ二杯で搬出、計画通り二時間ほどで作業を終了した。

【定例作業日誌】

森林資源活用部 伊藤 守

二月二十八日 (火) 晴れ 五人

薪材・炭材用のナラ伐採

三月十四日 (火) 曇り 五人

薪づくり

三月二十八日 (火) 晴れ 十人

薪づくり・シイタケ菌打

四月十一日 (火) 晴れ 九人

薪づくり

薪づくり中心の作業でした。

ラニーニャ現象で今冬は、寒くなるという予報で、例年より早く九月から薪の注文が入った。十一月・十二月と順調に薪は売れ、このままでは薪不足が予想され何時も買ってきてくださる方を大切に、新規の方には断らざるを得ませんでした。一月には在庫が底をつき欠けたが暖かい日の続いた二・三月になると薪の注文はバツリと止まり僅かに在庫を残した。

薪材の確保はだんだん困難になってきました。以前は土木工事現場で



薪づくりの風景

久しぶりに女性の方も参加

伐採した樹木は、暫くは現場に放置されることがあったが、今は早く片付けられる様になった。特に薪材として優良なナラ材(クヌギ・コナラ等)は薪ストーブ用の薪として需要が高まり入手が難しくなってきた。今回の薪材は、会員の厚意により広葉樹コナラを中心に直径40cm以上もある大径木を何本も伐採させて頂いた。伐採した木の太い幹は薪材、枝の部分で比較的真っ直ぐで傷のな

いものはシイタケの原木用に他は炭焼きの炭材にする予定です。

400度・600度の法則

三月になると桜が何時開花し満開になるか、開花予想が天気予報の時間に話題となります。開花予想は、温度変換日数を積算するなど、難しい開花予想式が有りますが簡単な方法をネットで見つけました。

「400度の法則」

2月1日以降の平均気温の合計が400度を超えたら開花する。

「600度の法則」

2月1日から最高気温の合計が600度になったら開花する。

桜の花芽は、夏に出来るそうです。それから秋から冬にかけて休眠し寒い低温を受けて休眠から目覚めます。夏に出来た花芽が、休眠せず成長し初冬に咲くのが四季桜。冬の寒さに当たって休眠が目覚める基準日を2月1日として積算していく方法です。皆さんも来年は、開花予想してみたら如何ですか。

学童恒例のお楽しみ会(高学年)がみどりの会雑木林窯で開催しました。JR中津川駅集合、倉屋温泉行のバスで山の田川バス停下車、徒歩で雑木林窯に10時到着。シイタケ場に直行し、昼食のピザの具のシイタケ狩り後、山小屋に到着。持ち主の田口さんに挨拶をして、お楽しみ会の予定の説明を受けてお楽しみ会の始まり。昼食は、大きなシイタケも忘れずにトッピングしてピザづくり、3時ごろおなががすいたらパンをやき、そして雑木林の中で自由遊び。山小屋の前に見慣れないものがあり、「これは何ですか」と興味津々。みどりの会が里山整備で伐採した材木を使い「炭」を焼く炭窯と説明。順番に窯の中を観察し、炭のできるまでの説明を聞き入っていました。雑木林での観察や遊びを体を使って楽しみました。自然の中で遊ぶ環境を提供できる広場として各学童、子供会にPRできればと思っています。なお食事と遊びを紹介します。



ターザンロープ
20mの空飛ぶ快感 アア……



自転車のリム回し
古い自転車を解体したリムで競争



弓矢射的
スス竹の矢で射的

雑木林窯で遊ぶ道具の紹介です。
雑木林で遊ぶメニューを工夫してみましよう。



落ち葉滑り
協力し落ち葉で敷均しそりで滑り降りる



パチンコ
ドンダリの玉で的当て



自転車
コーンのコースでモトクロス



薪割り



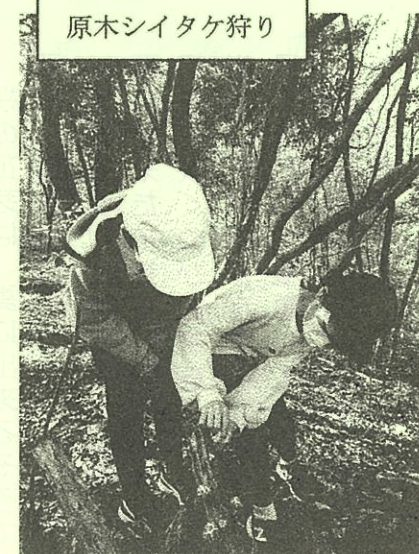
手づくりパン焼き



ピザづくり



遊びの達人たち



原木シイタケ狩り

イベント

木の伐採体験会フォローアップ会
4月16日(日)福岡薪置き場林
参加者5名 スタッフ4名

前夜の雨で心配したが、当日は晴れ、無事開催できた。このフォローアップ会は今まで実施した体験会の中で、もっと伐りたい、詳しく知りたいとの希望があり、昨年企画したが、天候不順で中止したものを再度実施した。

当初は4名の予定であったが、当日1名急遽参加希望があり5名となった。

今回は、前回の復習を兼ねながら、もう少し詳しく指導にあたった。また、架かり木対策のため、チルホール(牽引器具)の使い方も教えながら、効率よく伐倒出来た。2度目とはいえなかなか苦戦して伐倒するも、うまく倒れると大きな歓声が上がった。

最後に、チェインソーのメンテナンスの仕方、刃の研ぎ方のおさらいをして終了した。

今後も継続して、フォローアップを実施しながら、新たな体験希望者のために伐採体験会を実施していく予定である。

参加者のアンケートを一部紹介します。

・人を見ていると良く解ります
が、自分ではよく見えていない
と思いました。

・とても勉強になりました。ありがとうございました。

① 伐倒方法について

良くわかった 3名

ほぼ分かった 1名

② チルホールについて

良くわかった 3名

ほぼ分かった 2名

③ 伐倒後の処理について

良くわかった 3名

ほぼ分かった 1名

★2023年度通常総会開催

2022年度はまだコロナ禍の中で十分な活動ができませんでしたが、以下の通り総会を開催しますので、正会員の方は是非ご来場いただきご意見をお聞かせください。なお、ご参加いただけられない場合は、添付委任状に記入の上、当会事務局へお届けください。

記

開催日時 5月21日(日)

13時30分

場 所 中津川市中央公民館
3-1学習室

なお、その際、年会費を徴収させていただきますのでよろしくお願
いします。

2023年 5月・活動/打合せ予定

日	曜日	時間	活動内容	会場	対象	備考
7日	日	13:30	拡大役員会	事務所	担当・役員	
9日	火	9:00	定例作業日	雑木林	会員・一般	
15日	月	9:00	ヤマガキ隊	なすの森	会員・一般	
21日	日	13:30	通常総会	中央公民館	会員	
23日	火	9:00	定例作業日	雑木林	会員・一般	
31日	水	13:30	企画会議	事務所	担当・役員	

6月 イベントと森の学校の予告

日	行事内容	会場	備考
日			
日			
日			
日			

編集部連絡:原稿締切は毎月20日です。
また、手書き原稿は「河内」までFAX等で提出してください。
森林、資源、地域の問題などで当会の活動に関連あるご意見などをお寄せください。
関係の深い記事など通信に記載します。
イラストなどもお寄せください。

発行責任者:NPO法人恵那山みどりの会
理事長 河内 龍二
事務所 〒508-0042中津川市西宮町2-13
(TEL・FAX 0573-65-1366)
13:00~16:00(水・土・日・祭日休み)
メールアドレス:midorinokai@wine.ocn.ne.jp

2023年 6 月・活動/打合せ予定

日	曜日	時間	活動内容	会場	対象	備考
4日	日	13:30	拡大役員会	事務所	担当・役員	
11日	日	9:00	ヤマガキ隊	なすの森	会員・一般	
13日	火	9:00	定例作業日	雑木林	会員・一般	
18日	日	13:30	やまもり通信編集会議	事務所	担当・役員	
19日	月	9:00	ヤマガキ隊	なすの森	会員・一般	
25日	日	9:00	ヤマガキ隊	なすの森	会員・一般	
27日	火	9:00	定例作業日	雑木林	会員・一般	
28日	水	13:30	通信発行・企画会議	事務所	担当・役員	

7月 イベントと森の学校の予告

	行事内容	会場	備考
日			
日			
日			
日			

編集部連絡:原稿締切は毎月20日です。
 また、手書き原稿は「河内」までFAX等で提出してください。
 森林、資源、地域の問題などで当会の活動に関連ある
 ご意見などをお寄せください。
 関係の深い記事など通信に記載します。
 イラストなどもお寄せください。

発行責任者:NPO法人恵那山みどりの会
 理事長 河内 龍二
 事務所 〒508-0042中津川市西宮町2-13
 (TEL・FAX 0573-65-1366)
 13:00~16:00(水・土・日・祭日休み)
 メールアドレス:midorinokai@wine.ocn.ne.jp